

日中アニメーションビジネス 現在と未来を語る

参加費無料

基調講演

Masayoshi Sakai **境 真良**

国際大学グローバルコミュニケーションセンター客員研究員
経済産業省商務情報政策局国際戦略情報分析官（情報産業）

1968年東京都生まれ。1993年に東京大学法学部を卒業し、通商産業省入省。経済産業省メディアコンテンツ課課長補佐、東京国際映画祭事務局長、等を経て現職。



数土 直志 Tadashi Sudo

ジャーナリスト/日本経済大学大学院エンターテインメントビジネス研究所特任教授

メキシコ生まれ、横浜育ち。国内外のアニメーション・エンタテインメントに関する取材・報道・執筆をする。主著に『誰がこれからのアニメをつくるのか？ 中国資本とネット配信が起す静かな革命』（星海社新書）。

一般社団法人中央政策研究所/日中知的財産保護協会では、日本のIPライセンスを求める中国国内企業の代表約50社の訪日回来日を機に、日本におけるビジネス交流の一環として、アニメーションIP業界の日本人有識者の講演、並びに中国から見た日本のコンテンツホルダーとの、今後のビジネスチャンスの可能性などについて語る場を設けるため、当フォーラムを開催する運びとなりました。

今回の訪日団は、中国国内にて、アニメーション、玩具、アパレル、食品、文房具、書籍等多岐に渡る分野で活躍しておりまして、深圳国際IPライセンス展示会という、2013年に駿麒尚伽文化品牌管理（深圳）有限公司社が創業して以来、高い専門性と大きい影響力を持つ中国国内指折りの展示会にも参加しております。

日中ビジネスで、今後大きく飛躍するであろうコンテンツビジネス分野に関心を持つ企業、行政関係者の皆さまのご参加をお待ちしております。

先着100名

2018年 4月5日（木）

開場 PM 13:30 講演開始 PM 14:00

衆議院議員第二議員会館1階 多目的ホール

交流会 立食スタイルパーティー

2018年 4月5日（木）会場17:00 スタート17:30

衆議院議員第一議員会館1F喫茶マリーベルにて

※参加ご希望の方は事前にお申し込み下さい。

お申し込み方法 企業・団体名、役職、お名前、また、セミナー/交流会のどちらかを記載しFAXにてお送り下さい。
FAX 03-6206-6743

※交流会よりお越しの方は、第一議員会館入口に17:30までにお越し下さい。スタッフがご案内致します。